

製品名: CD352 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82154**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	37.4kDa

抗原情報

遺伝子名	CD352
別名	SLAMF6; KALI; NTBA; KAL1b; Ly108; NTB-A; SF2000
遺伝子 ID	114836.0
SwissProt ID	Q96DU3
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD352 (AA: 追加 22-226) の精製された組み換え断片。

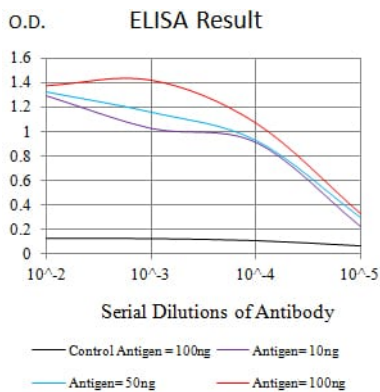
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、I型膜貫通タンパク質であり、免疫グロブリンスーパーファミリーの CD2 サブファミリーに属します。このタンパク質は、ナチュラルキラー（NK）、T、B リンパ球に発現します。チロシンリン酸化を受け、Src ホモ

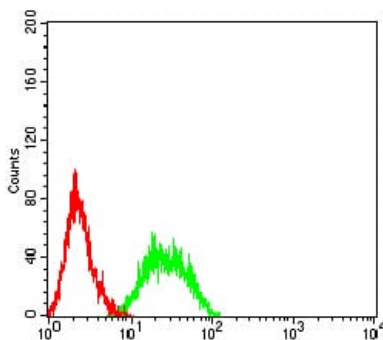
ロジー2ドメイン含有タンパク質 (SH2D1A) および SH2ドメイン含有ホスファターゼ (SHP) と会合します。NK細胞の活性化過程において、コレセプターとして機能します。また、X連鎖性リンパ増殖性患者のNK細胞において、抑制シグナルを媒介することもできます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD352 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。